

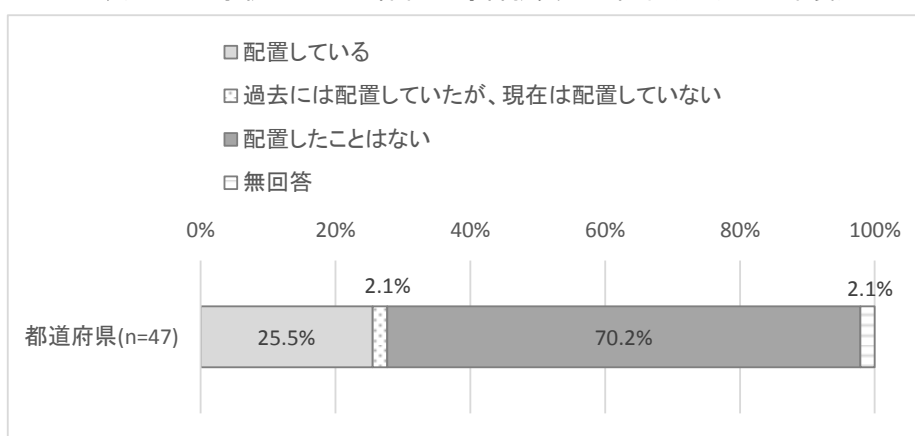
3.5 学校体育・運動部活動における人材活用

(1) 小学校における体育の専科教員

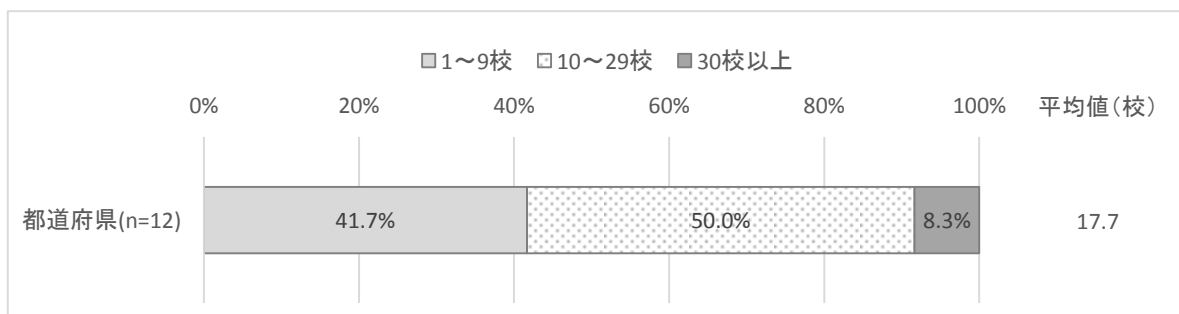
都道府県を対象に、2015年度の小学校体育の専科教員の配置有無を質問したところ、25.5%が「配置している」と回答した（図表20）。

また、「配置している」と回答した都道府県に対し、配置した学校数と専科教員数をたずねたところ、学校数では「10～29校」が50.0%、専科教員数は「1～9人」が58.3%と最も多い（図表21、22）。なお、配置した学校数と専科教員数の両方に回答した自治体について、1校あたりの専科教員数の平均値を算出したところ0.9人であった。

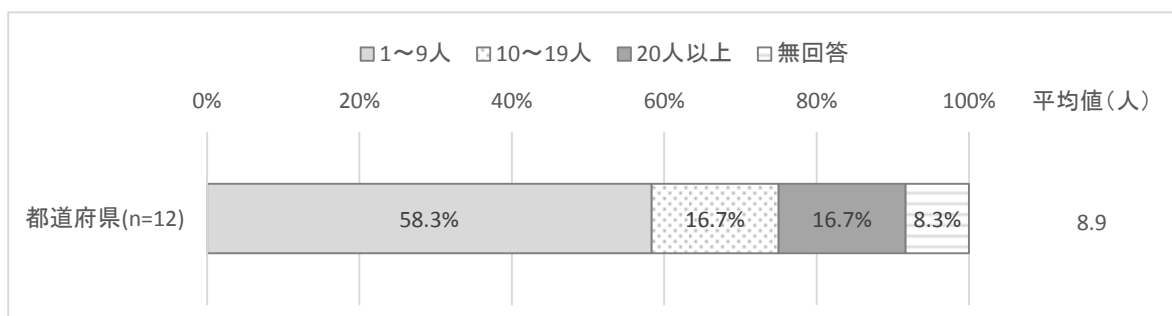
図表20 小学校における体育の専科教員の配置状況（2015年度）



図表21 小学校における体育の専科教員の配置校数（2015年度）



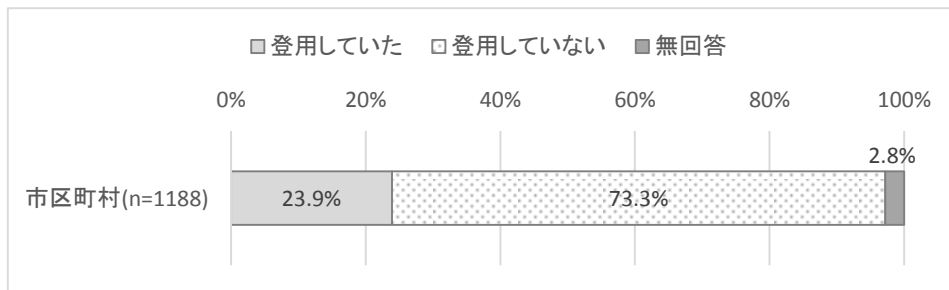
図表22 小学校における体育の専科教員数（2015年度）



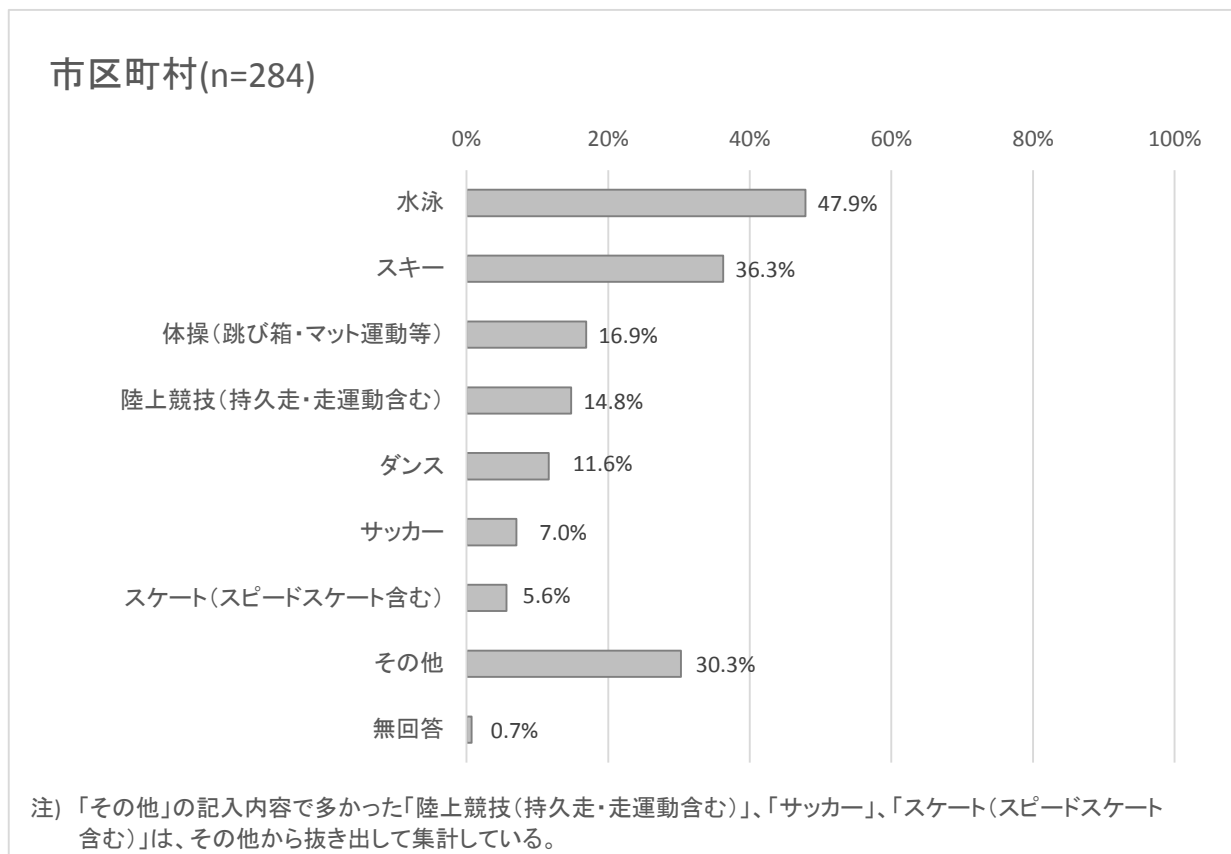
(2) 小学校体育における外部指導者

市区町村を対象に、2014年度の小学校体育における外部指導者の登用状況について質問したところ、「登用していた」と回答したのは23.9%であった（図表23）。また、「登用していた」と回答した市区町村に対して種目をたずねたところ、「水泳」（47.9%）が最も多く、「スキー」（36.3%）、「体操（跳び箱・マット運動等）」（16.9%）と続いた。「その他」の回答では、「野球」や「バスケットボール（ミニバスケットボール含む）」、「柔道」が多くみられた（図表24）。

図表23 小学校体育における外部指導者登用の有無（2014年度）



図表24 小学校体育で外部指導者を登用した種目（2014年度 複数回答）



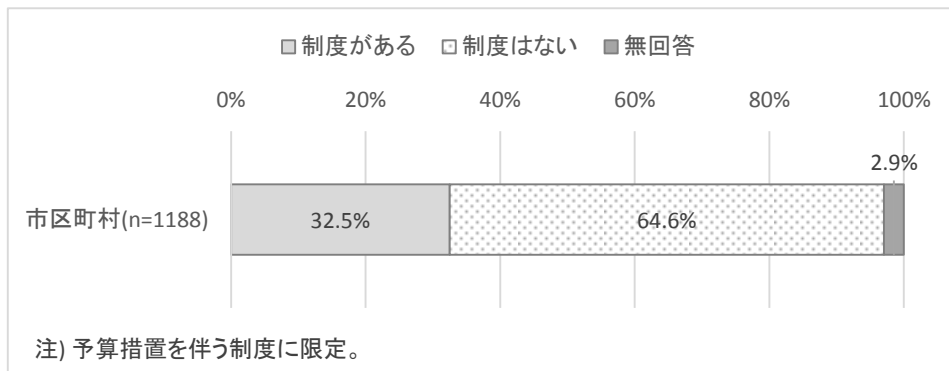
(3) 中学校における運動部活動の外部指導者

市区町村を対象に、中学校運動部活動への外部指導者登用制度（予算措置を伴うもの）の有無を質問した。「制度がある」と回答したのは32.5%と、約3割の市区町村が中学校運動部活動における外部指導者登用に予算を確保していることがわかる（図表25）。

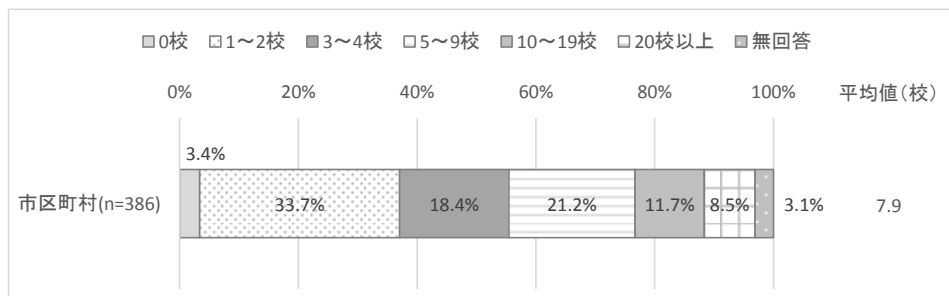
「制度がある」と回答した市区町村に、2015年度の外部指導者の登用校数と登用人数を質問した。登用校数は「1～2校」（33.7%）、「5～9校」（21.2%）、「3～4校」（18.4%）と続き、平均値は7.9校であった（図表26）。登用人数は「0～4人」（25.6%）、「10～19人」（20.5%）、「5～9人」（16.1%）と続き、1自治体あたりの登用人数の平均値は、30.3人であった（図表27）。

また、登用校数と登用人数の両方に回答した自治体について、1校あたりの外部指導者登用人数の平均値を算出したところ3.9人であった。

図表25 中学校運動部活動への外部指導者登用制度の有無（2015年度）



図表26 中学校運動部活動における外部指導者の登用校数（2015年度）



図表27 中学校運動部活動における外部指導者の登用人数（2015年度）

